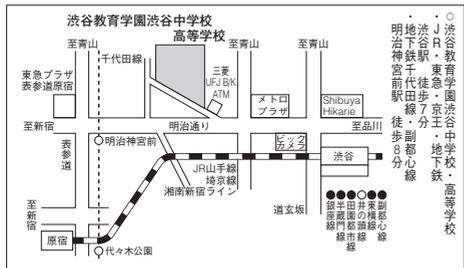


渋谷教育学園渋谷高等学校

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-21-18 ☎03-3400-6363 学校長 高際 伊都子



〈URL〉 <https://www.shibushibu.jp>

沿革 大正13年(1924)、中央女学校創立。昭和22年(1947)普通科と商業科を設け、渋谷高等学校として発足しました。昭和38年(1963)、渋谷女子高等学校と改称し、昭和46年(1971)、情報処理科を新設。平成8年(1996)、渋谷教育学園中学校を開校。平成11年(1999)には同高等学校を開校しました。

校風・教育方針

21世紀の国際化社会で真に必要な資質をもった人間を育てることをめざしています。そのために、与えられた知識を自分なりに深化させ、次の知識につなげていく力——「自調自考」の力を伸ばすことを根幹にしています。これに加え「国際人としての資質を養う」「高い倫理観をもつ人材を育てる」の3つを教育目標に掲げ、国際化・情報化の社会で生きる力を身に付けます。

カリキュラムの特色

教育目標として一番大切にしている「自調自考」の精神を身に付けるため、6年間を通してさまざまな取り組みをしています。常に自分で調べ、判断し行動して、学びとっていきます。

6年間を2カ年ずつA、B、Cの3ブロックに分けています。中学1・2年は35人程度のクラスで基礎の充実を図り、中学3年・高校1年では習熟度別の学習を取り入れた指導を行います。高校2・3年では大幅な選択制を導入して、大学受験に備えます。

生徒には新学期の始めにシラバス(syllabus=今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



講座解説)を配布します。これは教科ごとに1年間で学習する内容と計画が細かく書かれたもので、生徒自身が「今何を学んでいるのか」「今学んでいることは何につながるのか」ということを常に確認し、自ら目標を設定することで、学習効果の向上に役立てます。

主要5教科の授業時間数を多く設定しています。特に英語は社会に出てからも役立つ生きた英語を身に付けることをめざし、中学1・2年では週7時間配置しています。「Academic Skillsの育成」を目標に、「英語を学ぶ」だけでなく、「英語で学ぶ」ことを意識したカリキュラムで、多読や、ネイティブスピーカー教員とのチームティーチングによるEssay Writing指導などを行っています。また、系列校で隣接のブリティッシュ・スクール・イン・東京の生徒と学校行事を含めた交流もあり、英会話の実践だけでなく、国際人としてのあり方を体験を通して身に付けます。

国際教育

海外で生活した経験をもつ帰国生が多数在籍しており、ともに過ごすことによって、日本では得

Information

第2外国語

中学3年生から、希望者は英語以外にもうひとつの言語を学ぶチャンスがあります。中国語、韓国語、フランス語、スペイン語、ドイツ語の講座を開講しており、ネイティブの教員から学ぶことができます。

3学期制 登校時刻 8:20 昼食 弁当持参、売店 土曜日 第2・4休日

られない見聞を広めています。帰国生から刺激を受けることで、海外のホームステイに参加したり、留学したりと大きく成長しています。

海外研修は希望者を対象に、中学3年次はオーストラリアホームステイ、高校ではアメリカ、イギリス(フランス)、シンガポール、ベトナム研修を行っています。オーストラリアホームステイは、毎年ほぼ全員が参加しています。高校2年次には修学旅行を実施しています。

環境・施設設備

キャンパスは都心の真ん中にあり、どの地域からも通学が便利です。校舎は快適環境をコンセプトとして設計され、すべての教室の照明には、自然光に最も近くて目に優しいトゥルーライトを採用しています。施設も充実しており、第一・第二体育館、ICT室、カフェテリア、メモリアルホール、視聴覚教室などを備えています。

太陽光発電に取り組んでおり、透過型太陽光発

電パネルが第一体育館に設置されています。

生活指導・心の教育

時間の自己管理の大切さを自覚させるため、授業の開始・終了のチャイムを鳴らさないノーチャイムを励行しています。

学校行事・クラブ活動

飛龍祭(文化祭)、スポーツフェスティバル、合唱コンクール、スピーチコンテスト、修学旅行、移動教室、校外研修、歌舞伎教室など、各生徒の希望と個性を尊重した行事を実施しています。

クラブ活動は、希望があれば仲間を募って新たに設立することができます。運動系ではサッカー、テニス、ダンス、バトン、ボクササイズなど17、文化系では美術、演劇、ボランティア、軽音楽、ESS、英語ディベート、模擬国連など25のクラブが活発に活動しています。

データファイル

2025年度入試日程

中学校						
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日		
1回 70	1/10~1/28	2/1	2/2	2/12		
2回 70	1/10~1/28	2/2	2/3			
3回 23	1/10~2/4	2/5	2/6			
帰国生 12	1/10~1/23	1/27	1/28	1/30		

高等学校 募集を行っていません

2025年度選考方法・入試科目

中学校
1回・2回・3回:4科
帰国生:国語・算数・英語・英語面接 または、国語・算数・面接・作文(800字以内)
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点30分 帰国生の英は100点60分、作文は20点60分
〈面接〉帰国生のみ 生徒グループ(英語選択者は英語面接) 英語面接はきわめて重視、日本語面接は参考

系列大学
系列大学として東京医療保健大学・大学院、多摩大学・大学院を設置しています。

指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大(経営・社会情報・総合文化政策・理工) 学習院大(理・文) 上智大(外国語) 中央大(法・商・理工) 東京理科大(理工) 法政大(社会) 早稲田大(商・国際教養・文化構想・基幹理工・創造理工・先進理工・人間科) など

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
194人	148人	0人	0人	4人	0人	42人

2024年度入試結果

中学校 男/女						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
1回 70	197/235	181/219	56/55	3.2/4.0		
2回 70	503/335	445/287	146/71	3.0/4.0		
3回 23	414/337	307/257	43/24	7.1/10.7		
帰国生 12	100/127	94/120	20/31	4.7/3.9		

学校説明会 要Web予約

★中学校
10/19(6年生) 11/16(5・6年生保護者)
詳細は学校HPでご確認ください

見学できる行事 要Web予約

文化祭(飛龍祭) 9/13・9/14
スポーツフェスティバル 6月(終了)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください